



川内  
女性の声を市政に  
女性50人委員会開催

5月19日(火)、第3期女性50人委員会が発足。この委員会は女性の声を幅広く市政に反映させるとともに、女性の人材育成を目的に設置されたもの。今後、生活環境・保健福祉・産業経済・教育文化の各分科会で活動し、提言書の作成に取り組みます。



東郷  
30年ぶり！  
本俣を思う心で炭窯が復活

5月中旬、藤川地区本俣で炭窯の鉢上げが行われました。この炭窯は、地元と出身者で立ち上げた『結いの郷・本俣』が、同集落の活性化を願い、1カ月半かけて作ったもの。この日、本俣の空に30年ぶりとなる炭窯の煙が上がりました。



入来  
「入来たんけん」に  
行って来たよ！

5月15日(金)、入来小学校の2年生14人が、校外学習の一環として、町内の自然を探検したり、各事業所などを訪問しました。自分たちが暮らしている町には、いろいろな職場や自然があり、たくさんの人たちが働いていることを実感していました。



入来  
清浦溪谷遊歩道計画へ向け  
第一歩を踏み出しました

5月3日(日)、大馬越地区にある清浦溪谷で、地区住民約60人が参加し、清掃ボランティアが行われました。これは清浦ダム付近の環境整備事業の一環として、遊歩道整備の計画策定に向けて行われたもの。実現へ向け第一歩を踏み出しました。



上甕  
交通ルールを守って  
毎日元気に通います

5月7日(木)、中津幼稚園で交通安全教室が行われました。園児たちは、警察官から横断歩道の渡り方などを教わり、交通安全の大切さを学びました。同教室終了後には、「みぎみて、ひだりみて」と言いながら道路を横断する園児たちの姿が見られました。



川内  
大水害の教訓を生かし  
備えを十分に！

5月10日(日)、川内川河川敷で川内川水防演習が開催されました。「愛する地域と家族を守るため—伝え、つなごう防災意識」をテーマに防災関係機関・地域住民・ボランティア団体などが参加。土のうやシートを使った水防工法などを実演しました。



小中一貫教育が本格始動  
蘭牟田池の自然を調査！

5月7日(木)、本年度から市全域で取り組む小中一貫教育が祁答院地域で始まりました。当日は同地域の中期学年(小5・小6・中1)の子どもたちがテーマごとに縦割りグループを編制。専門家の指導の下、蘭牟田池の調査を行うなど、一緒に学びました。



梅雨の晴れ間を  
華やかな紫陽花の花が  
鮮やかに彩ります。

まちの話題

市内各地から



▲榎協武士踊り保存会「榎協武士踊り」(榎協)



▲平良芸能保存会「地つき唄」(上甕)



◀和太鼓天  
内流「流  
鼓天内」  
(川内)



▲錦江会祁答院教室「三味線合奏(鹿児島民謡)」  
(祁答院)



▶中須金山  
踊り保存会  
「金山踊  
(錫杖踊)」  
(入来)



▲好乃会「三味線合奏(みちゆき ほか)」(東郷)



▲日本舞踊智賀流 川内支部「秋田大黒舞」

5月17日(日)、川内文化ホールで春の芸能祭が開催されました。今回は市制施行5周年を記念し、本市の創作芸能と伝統的な郷土芸能とが競演。市内の郷土芸能保存会や文化協会会員らによる芸能披露に、約750人集まった観客からは、惜しみない拍手が送られました。



薩摩川内の個性あふれる  
各種芸能披露で観客を魅了！